

造園通信

発行 中込造園 広報係
山梨県甲斐市牛句2959-1
<https://nakagomizouen-mana.com/>

庭自慢 フォトコンテスト募集中

新緑シーズン到来

今年の冬は寒かったですね。冬は植木の管理と根切 根巻き作業をしながらか「今年も元気に芽吹いてよー」と想いながら管理してまいりました。(当然ですが) 植木場の樹木はどれも元気に芽吹き新緑シーズンの到来となりました。春はワクワクしますよね。今年も「春の植木祭り」を開催いたします★今年もさらに力を入れて人気の高い庭木を勢ぞろい、毎週木曜日には大量の樹木が入荷しています。ご家族揃ってぜひお出かけください！では今月号も笑いあり涙ありの造園通信を「読ください。※造園通信はノンフィクションの出来事をちょこっと編集して掲載しています。



当園のロゴが完成したのでスタッフのユニフォームを作りました！自立ちますので見かけたときはぜひお声をください。どこにでもいいます。



たまには部屋にも入りますよ...

ご紹介

4月も沢山のお宅にお邪魔させて頂きお庭造りをしました。詳細はホームページの施工事例にて紹介させて頂いたていますのでぜひご覧ください。芝の張替えやシンボルツリーの植え込みなど4月は6件とお庭、樹木への関心がとても高まっているように感じます。お邪魔させて頂いたお客様で今回は1件ご紹介させていただきます。南アルプス市の(株)ibox様。社屋を移転しOPENリフォームや物件などを取り扱う会社様です。OPEN初日は開店時間前に人が行列。お目当ては「サンドウィッチ」。そうなんです、お店でサンドウィッチやゼリーなどを販売しているんです。私たちも植栽工事している時も途切れることなくお客さんが来ていました。お昼にはもう完売。これから施設内でサウナなどご来店されるお客様に楽しんで頂く施設を作るんだと井原社長が目を輝かせていました！ぜひご利用してみてください株式会社BOX

山梨県南アルプス市小笠原1191-CTEL
055-213-1099

営業時間 9:00~19:00 <https://www.ibox-vv.com/>

搬入

植木祭りということもあり樹木も土も大型トラックで搬入。第一展示場ではおさまらない在庫となり第二へ植栽。土も現在不足しているそうでこの植木屋さんも困っているとか。当園では搬入された土を振るいにかけ土づくりをしてお客様へ提供しています。樹木にとって土は「命」です。植木を植える際は肥料より何よりまずは「土質」です。作った土は土糞



ココスヤシをメインにドラセナやオリーブなどを植栽し、リゾート風に仕上げました。

芝生のお手入れ

芝は11月頃、2月頃までは休眠期となり、春になってから生育期を迎えます。生育期には、除草と刈り込み、水やりを適宜行います。肥料も6月と9月頃に与えます。休眠期は刈り込みや水やりは不要ですが、休眠期が明けると2月末、3月初め頃には、冬の間に生えてきた雑草取りや、発芽や発根を促進させ、凹みなどを直す目土(めつち)入れ、根が密集すぎた場合に地面に穴を開けるエアレーション、施肥などを行います。芝生のお手入れ道具。芝生の管理に最低限必要なのは、刈り込みバサミと熊手(レーキ)、散水ホースです。芝生の面積が広い場合は、手動や電動の刈り込み機があると便利でしょう。また、細かな作業をする際は、植木バサミや芝刈

猫愛が強すぎて

野良猫だった「マリ」本誌でも幾度も紹介してきた中でなかなか赤ちゃんといるのでは、と小屋を作り変え、エサなども配慮しみんなで大切にしているのは今でも変わらないのですが、猫は2か月ほどで赤ちゃんを生むらしい...でもマリはもう昨年からおなかが大きくなってきて今でも...もうお気づきですか。そうなんです。私たちの勘違い。たの肥満かもしれない。春に子供を生むというのかわずかな期待はありますがおそくたの肥満かわいらいからいいんですが社長は「デブ！」と呼ぶようになりしました。専務も子供の面倒が見れるように屋根が開く小屋まで作ったのに(笑)

山菜販売

今年も山菜の季節がやってきました。フキノトウから始まりタラの芽、今はタケノコ(孟宗)。これからは真竹、はちく



タケノコ、蕨、フキと社長も忙しくなっています。山菜は、植木場からすぐ近いお蕎麦屋さん「しを里」さんに一部ご提供させていただきほかに一々とうぶ(竜王、昭和)にて販売していますのでぜひお立ち寄りください。そば・山菜洞 しを里 山梨県甲斐市牛句3268-3 電話 055-277-3356 11:30~14:30定休日 月曜日・火曜日

<https://shiworijimdoofree.com/> JA山梨みらい いーなとうぶ竜王 山梨県甲斐市篠原2635 9:00~17:00 定休日 毎週水曜日、年末年始 https://www.y-mirai.or.jp/archives/store/farmstand_inatouburyuo/

誰だ！こんなとこに

畑作った奴は！

ある日突然 第2展示場に1列畑が出来ていたそうです。ドウダンツツジを大量に仕入れ植えておき予定で社長が場所確認に言ったところ！「誰だ！あんなとこに畑作った奴は！...そんなことをする奴は一人しかいません。」「ひ・と・み・ん」なが畑をやっている話を聞いていていてもたってもいられなくなり暴走。専務に手伝って貰ってナスやトマトを植えて、毎日水やりをしていそうなんです。専務から条件で「第2の管理、草一本生えていたら全部撤収するからな！」とスパルタ指導で現在野菜の勉強もしているとか...「社長は「まあ挑戦することはいいいことだ」と褒められたそうです。さて、ちゃんと実がなるかな。



り用の電動バリカンも役に立ちます。除草の方法 芝刈りの際に芝と一緒に刈り込んで、根が残っていると草はどんどん伸びてきてしまいます。草は根を引き抜くようにします。土が硬い根ごと取るのが難しいので、雨の後など、土が柔らかいときの方が作業しやすいでしょう。雑草は生長するとタネを周りに撒き散らしたり、地下茎を這わせてどんどん繁殖していきます。早めの除草が何よりの対策です。※雑草が多くなりすぎたら、市販されている芝生用除草剤を使うのも一つの方法です。刈った芝をそのままにしておくと、蒸れて病気や害虫の発生のもとになるので、必ず熊手などで刈りカス(サッチ)を集めて処分しましょう。建物や車をきれいにする、見栄えが大きく変わります。水やりのポイント 水やりは大切ですが、やりすぎにも注意が必要で

す。特に凹んだ部分は、平にするために土を厚く盛りたくなりませんが、急に土を厚くかぶせると、かえって芝生が蒸れて傷んでしまつので、その部分は徐々に平らにしていくようにします。全体的に敷き草のしたら、軽く水をかけ、土を定着させて完了です。目土は芝生の生育期に入る前の2月末、3月初め頃が適期です。目土を続ける土の高さ(ランドレベル)が上がってしまうので、目土の撒きすぎには注意ください。病気や害虫の対策芝生の病気にはサビ病やバッチ病などがあり、害虫としては「カガメシ」の幼虫やスジキリヨトウ、シバツトガなどが根や葉を食害します。病気や害虫の予防としては、水やりすぎに注意する芝刈りの後は刈りカスをしっかりと処分することが大切です。